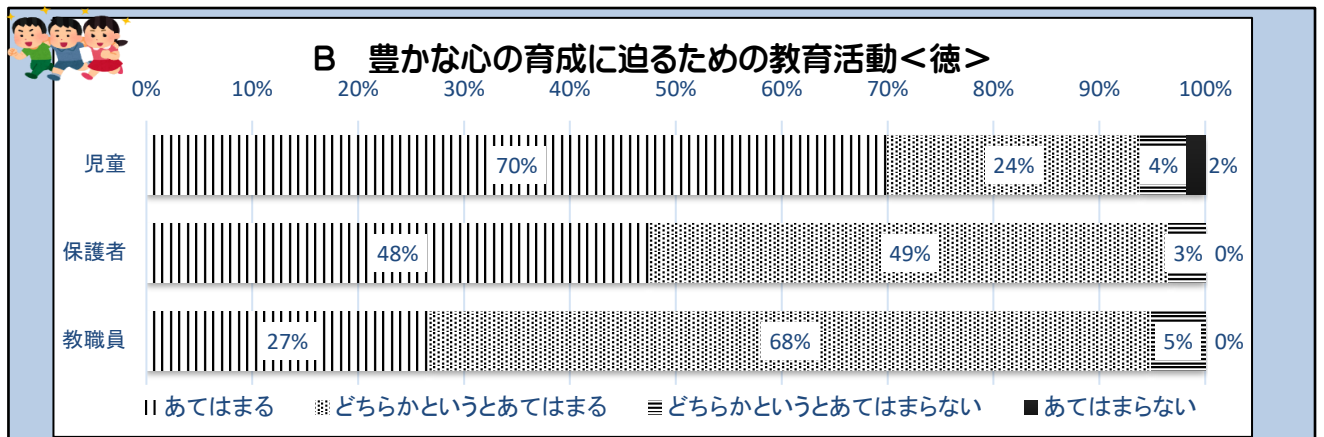
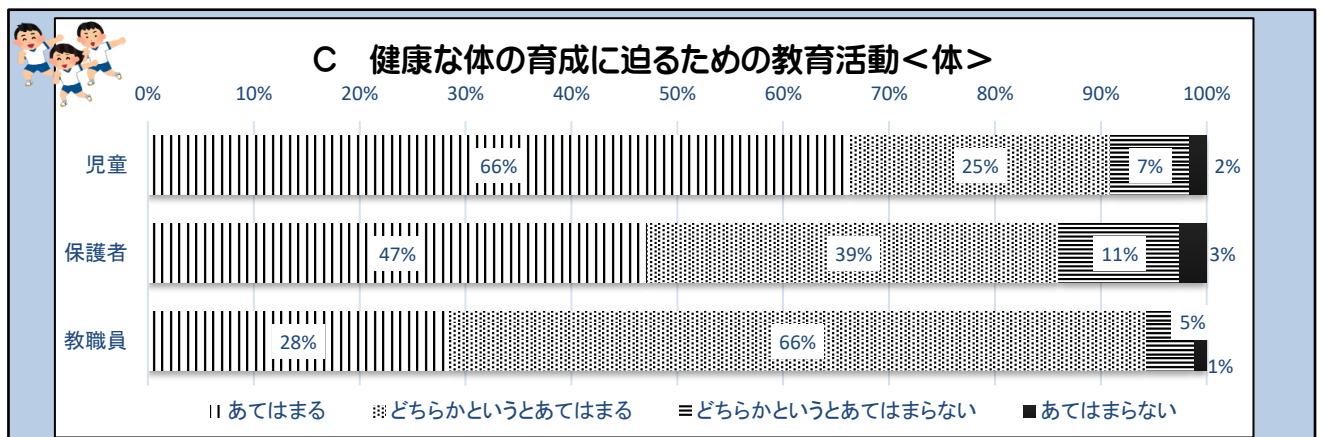


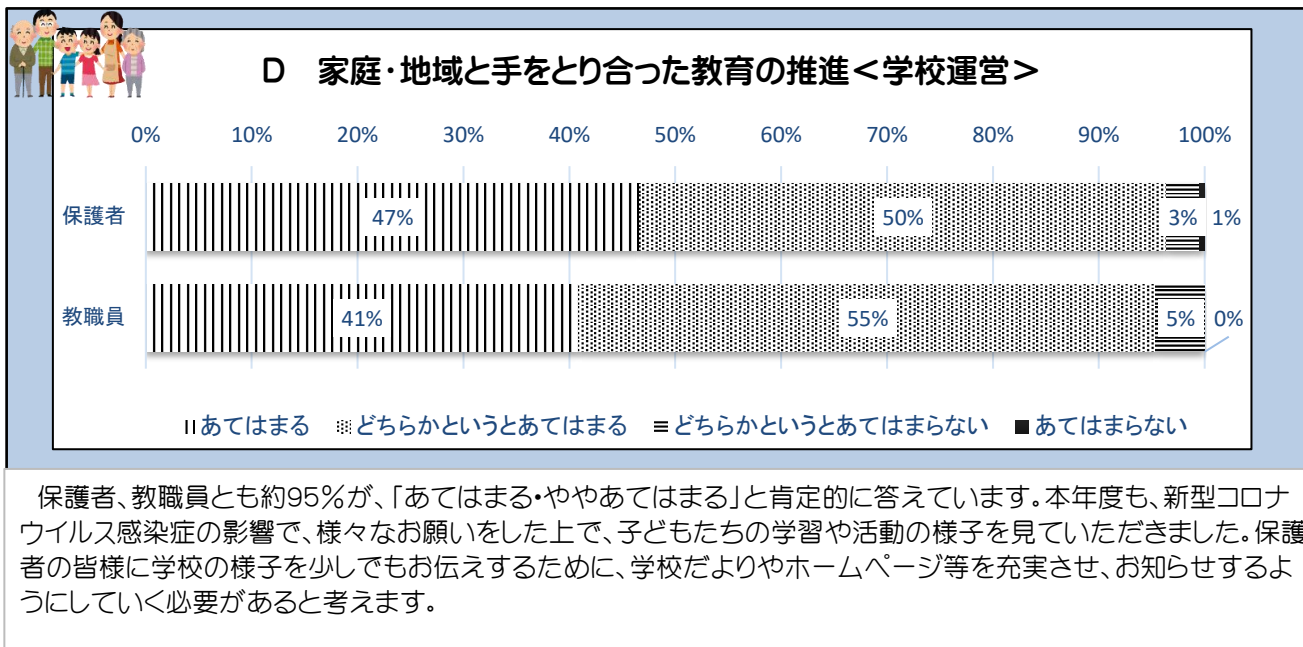
児童、保護者、教職員とも約85%以上が、「あてはまる・ややあてはまる」と肯定的に答えています。本年度は、学校努力点を通して、ICTの活用をしながら、対話を大切にする授業づくりに取り組みました。個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実に向けて取り組みを進めていきます。また、めあてを明確にして授業を行い、終わりに学習したことを振り返る活動を行うことで、確かな学力の定着を図っていきます。



児童、保護者、教職員とも約90%が、「あてはまる・ややあてはまる」と肯定的に答えています。日々の教育活動の中で、いじめについて考えたり、さまりの意義や命の大切さについて考えたりして、自分を振り返り、児童の内面に働き掛けています。今後も、なかまとの対話を通して、自分の考えを広めたり深めたりする授業を積極的に実践していきます。また、可能な限り学校行事等を実施し、なかまとのつながりを感じられるような取り組みを積極的に行います。今後も、活動方法を工夫し、豊かな心を育てていきたいと思います。



「あてはまる・ややあてはまる」と肯定的に答えている児童・保護者の割合が、約85%となりました。本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、直接ふれ合う遊びが制限されたことで、自由な雰囲気の中で遊ぶことができない状況にありました。みんなで一緒に活動することが難しい現状ではありますが、体を動かすことの楽しさを実感させ、継続して運動ができるように活動方法を工夫し、健康な体を育てていきたいと思います。



<総括して>

前年比を見ると、「あてはまる・ややあてはまる」と肯定的に答えている割合は、A～Dすべての観点で同水準でした。

保護者の皆様からは、「毎日、楽しく学校へ通うことができている」という言葉を多くいただきました。様々なお願いをしているところではありますが、おおむねご理解をいただいていると捉えています。一方で、「家庭学習を充実させてほしい」などご指摘もいただきました。貴重なご意見として、今後の学校経営に生かしていきたいと考えています。

これからも、家庭・地域と学校で協力しながら、子どもたちの「確かな学力」・「豊かな心」・「健康な体」の育成を進めていきたいと思ひます。

残すところわずかになりましたが、1年間の保護者の皆様の本校へのご支援・ご協力に対し、深く感謝を申し上げます。引き続き、次年度も、ご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。